

## 高速道路交通警察隊の重点路線・重点地区（令和6年7月～12月）

	重点路線(地区)	指 定 理 由
1	弘前線	過去3年間の下半期路線別事故発生件数は7件。路線区間が管内最長であり、平成30年には速度超過による死亡事故も発生している。
2	八戸線	過去3年間の下半期路線別事故発生件数は2件。交通量が多く実勢速度も速い。令和5年には、整備不良による死亡事故が発生している。
3	三陸沿岸道路	過去3年間の下半期路線別事故発生件数は1件。物件事故の発生が多く、取締りの強化によって運転者に緊張感を持たせる必要がある。

※ 重点路線・重点地区以外の場所であっても、取締りを実施することがあります。

## 高速道路交通警察隊の交通指導取締り方針（令和6年7月～12月）

	重点路線(地区)	重点的に取締りを実施する違反種別							
		速度超過	信号無視	一時不停止	横断歩行者妨害	飲酒運転	通行帯	車間距離	携帯電話・シートベルト
1	弘前線	○				○	○	○	○
2	八戸線	○				○	○	○	○
3	三陸沿岸道路	○		○		○			○

※ 重点指定されていない違反種別についても、取締りを実施することがあります。